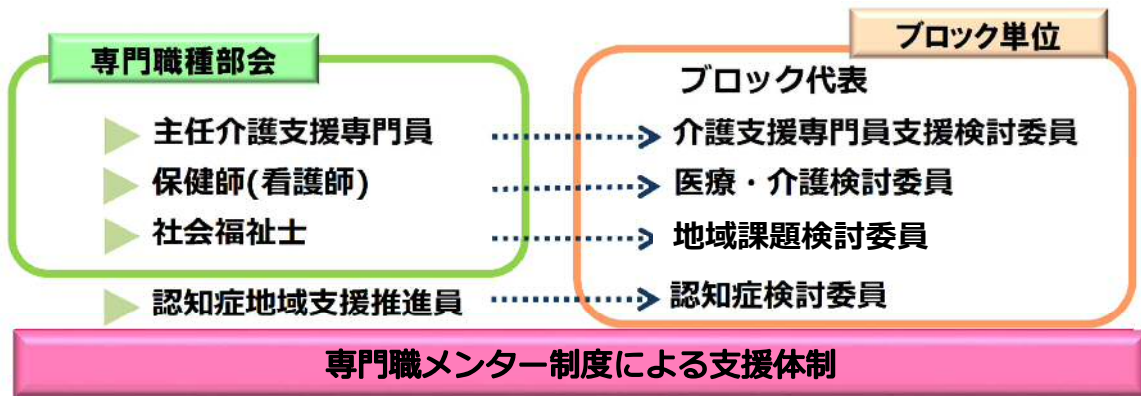
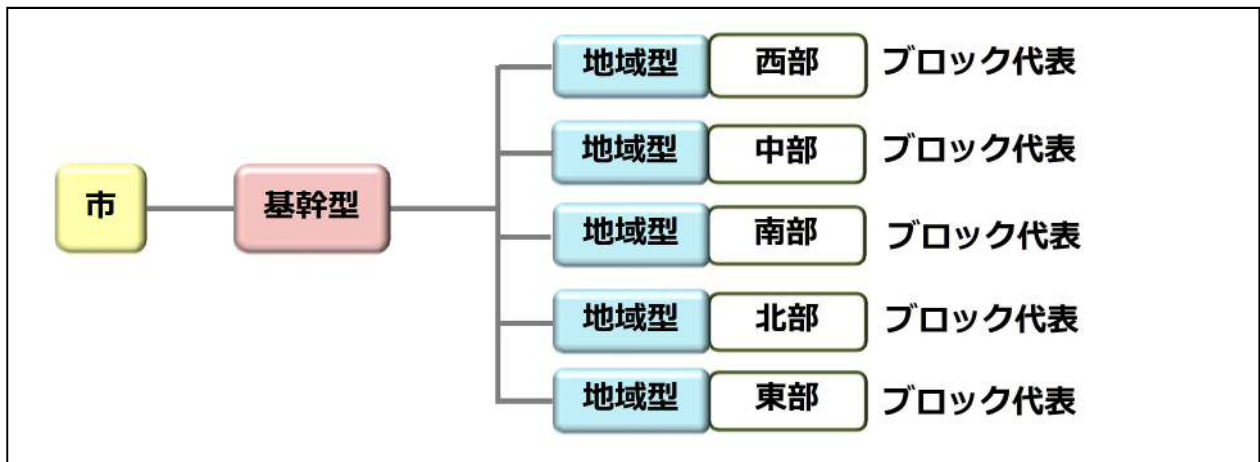


【議題3】 地域包括支援センターブロック協力事業各検討委員の活動について

【報告事項】

地域包括支援センターブロック協力事業体系図



ブロック単位で行う各検討委員の活動は、職種別に役割を付し、ブロックの特色等を踏まえた検討を通じて、互いの知識・技術を補完するとともに業務の効率化・資質の向上を目指すものである。

令和2年度の検討委員活動は、令和2年12月末現在で、延べ58回実施している。

検討を行ったテーマ・内容については、以下のとおりである。

(市の施策への反映を検討している・今後検討を予定しているものには、下線を引いている。)

	検討テーマ	内容	
地域課題検討委員 (社会福祉士)	警察との連携強化	提案	地域包括支援センターについて知らない警察官が多いことが把握できた。 <u>警察に地域包括支援センターの周知を行うとともに、警察と連携ができるような場を持つことが必要である。</u>
	「我が事」として捉える防災	提案	防災を我が事として捉えられるように、 <u>高齢者向けのわかりやすい災害マニュアル・啓発チラシ等による周知や、地域における防災訓練の拡充等</u> が必要である。

(2) 地域包括支援センター運営協議会に関すること

	検討テーマ	内容	
地域課題検討委員 (社会福祉士)	買い物支援	R3 継続 検討	住み慣れた地域で暮らし続けるためのニーズを把握し、支援として必要な取組を検討する。 (<u>移動販売の充実</u> 、買い物ヘルパーの増員、タクシー券の配布や公共交通機関(おいでんバス)の拡大。)
	移動	R3 継続 検討	今ある資源を把握して移動資源リストを作成し、今後地域住民に提供できるように取組を進める。
	介護支援専門員の充足状況	R3 継続 検討	介護支援専門員の現状を把握するため、調査を実施中である。問題点等を整理し、必要な取組を検討する。
介護支援専門員支援検討委員 (主任介護支援専門員)	社会資源の提供	R3 継続 検討	介護支援専門員に <u>最新の社会資源を提供する方法・手段</u> を検討する。
	介護支援専門員と民生委員をつなぐ	R3 継続 検討	介護支援専門員には民生委員と関係づくりを進めたいというニーズがあることが把握できた。関係づくりを進めるための取組を検討する。
	消防との連携	R3 継続 検討	介護支援専門員の疑問を消防署へ確認し、回答をフィードバックすることで連携を図る。消防本部の救急情報シートの活用を勧める。
	介護支援専門員の実情理解	R3 継続 検討	介護支援専門員の実情を理解するためのアンケートを行い、課題解決につなげる。
	豊田みよしケアネットの活用	提案	地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・関係事業所の共通ツールにするために、 <u>皆に有益な情報等を掲載する必要がある。</u>
		提案	<u>同意書を取る負担を減らすための取組</u> が必要である。
医療・介護検討委員 (保健師・看護師)	医療連携室との顔の見える関係作り	R3 継続 検討	市内医療機関の医療連携室(医療ソーシャルワーカー)の情報を収集し、 <u>各医療機関との連携を進めるための取組</u> につなげる。
	リハビリ専門職との連携	R3 継続 検討	転倒予防につながる体操の周知を <u>リハビリ専門職と連携しながら</u> 検討するために、 <u>根拠に基づいた転倒予防知識</u> を深める。